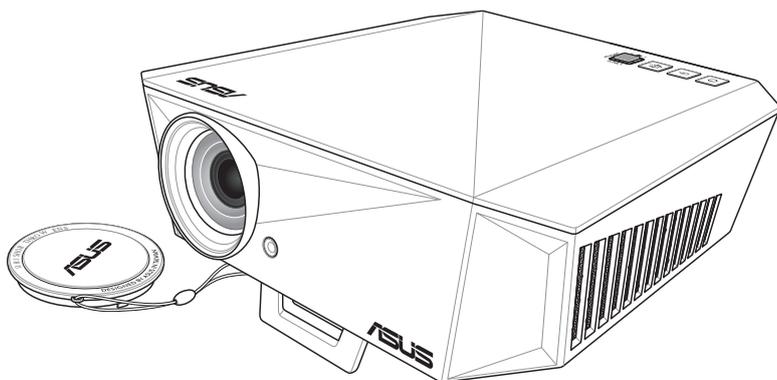


ASUS[®]
IN SEARCH OF INCREDIBLE

LEDプロジェクター e-マニュアル

F1 シリーズ



HDMI[™]
HIGH-DEFINITION MULTIMEDIA INTERFACE

J14384

2019年4月

初版

著作権および商標について

本書およびそれに付属する製品は著作権法により保護されており、その使用、複製、頒布および逆コンパイルを制限するライセンスのもとにおいて頒布されます。購入者によるバックアップ目的の場合を除き、ASUSTeK Computer Inc.（以下、ASUS）の書面による事前の許可なく、本製品および本書のいかなる部分も、いかなる方法によっても複製することが禁じられます。

以下に該当する場合は、製品保証サービスを受けることができません。

- (1) 製品に対しASUSの書面により認定された以外の修理、改造、変更が行われた場合
- (2) 製品のシリアル番号の確認ができない場合

本書は情報提供のみを目的としています。本書の情報の完全性および正確性については最善の努力が払われていますが、本書の内容は「現状のまま」で提供されるものであり、ASUSは明示または黙示を問わず、本書においていかなる保証も行いません。ASUS、その提携会社、従業員、取締役、役員、代理店、ベンダーまたはサプライヤーは、本製品の使用または使用不能から生じた付随的な損害（データの変化・消失、事業利益の損失、事業の中断など）に対して、たとえASUSがその損害の可能性について知らされていた場合も、一切責任を負いません。

本書に記載している会社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。本書では説明の便宜のためにその会社名、製品名などを記載する場合がありますが、それらの商標権の侵害を行なう意思、目的はありません。

Copyright © 2019 ASUSTeK Computer, Inc. All Rights Reserved.

責任制限

この責任制限はASUSの、或は他の責任の不履行により、ユーザーがASUSから損害賠償を受ける権利が生じた場合に発生します。

このようなケースが発生した場合は、ユーザーのASUSに損害賠償を請求する権利の有無にかかわらず、ASUSは肉体的損害（死亡したケースを含む）と不動産及び有形動産への損害のみに賠償責任を負います。或は、それぞれの製品の記載された協定価格を限度とし、「Warranty Statement」のもとに生じる法的義務の不作為または不履行に起因するいかなる実害と直接的な被害のみに対して賠償責任を負います。

ASUSは「Warranty Statement」に基づき、不法行為または侵害行為が発生した場合と、契約に基づく損失や損害が生じた場合及びその主張に対してのみ賠償し、責任を負います。

この責任制限は、ASUSの供給者または販売代理店にも適用されます。賠償の際は、ASUSとその供給者及び購入した販売代理店を一集合体としてその限度額を定めており、その限度額に応じた賠償が行われます。

以下のケースに対しては、ASUSとその供給者及び販売代理店がその可能性を指摘されている場合においても、ASUSはいかなる賠償及び保証を行いません。

- (1) ユーザーが第三者から請求されている申し立て
- (2) ユーザーの個人情報やデータの損失
- (3) 特殊、偶発的、或は間接的な損害、または貯蓄や諸利益を含むあらゆる結果的な経済的損害

サービスとサポート

多言語に対応した弊社サポートサイトをご覧ください。
<https://www.asus.com/support>

もくじ

はじめに	5
このマニュアルの表記について	6
表記	6
多言語版	6
安全上の注意	7
LEDプロジェクターを使用する	7
修理、パーツ交換	8
プロジェクターのお手入れ	8
廃棄・リサイクルについて	9

Chapter 1: 本製品概要

製品概要	12
上面	12
前面	14
背面	15
左側	16
右側	17
底面	18
本機の設置	19
設置位置による投写方向の設定	20
天吊り設置用ホール	20
リモコン	21
リモコンの電池交換	23
リモコンの有効範囲	25

Chapter 2: セットアップ

LEDプロジェクターの設置	28
電源アダプターをLEDプロジェクターに接続する	28
周辺機器をLEDプロジェクターに接続する	30
LEDプロジェクターの高さを調節する	34
電源ボタンを押す	36
焦点を合わせる	37

Chapter 3: 使用方法

LEDプロジェクターを初めて使用する	40
本機の設定を調整する	41
オンスクリーンディスプレイメニュー	42
画像	42
画面	43
入力	44
システム	45
LEDプロジェクターの電源をオフにする	46
3Dメガネを使用する	47
多言語版	48

付録

Federal Communications Commission Statement	50
Global Environmental Regulation Compliance and Declaration ..	51
回収とリサイクルについて	51
F1 シリーズ LED プロジェクターの仕様一覧	52
サポートするPCのタイミング	55
Simplified EU Declaration of Conformity	57

はじめに

この度はASUS製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本マニュアルでは、本製品の設置方法、接続方法、各種機能の設定方法について説明をしています。お客様に本製品を末永くご愛用いただくためにも、ご使用前にこのユーザーマニュアルを必ずお読みください。

本マニュアルは、以下の内容で構成されています。

Chapter 1: 製品概要

本製品の各部位および付属のリモコンについて

Chapter 2: セットアップ

本製品の設置および接続方法について

Chapter 3: 使用方法

本製品の使用方法および機能について

付録

本製品の規格や海外の法令について

このマニュアルの表記について

本書には、製品を安全にお使いいただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止していただくために、守っていただきたい事項が記載されています。次の内容をよくご理解いただいた上で本文をお読みください。

ご参考: 製品を使いやすくするための情報や補足の説明を記載しています。

ご注意: ハードウェアの損傷やデータの損失の可能性があることを示し、その危険を回避するための方法を説明しています。

<警告>: 作業人が死亡する、または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

表記

太字 = 選択するメニューや項目を表示します。

多言語版

他の言語のマニュアルをご覧になりたい場合は、弊社サポートサイトよりダウンロードいただけます。

<https://www.asus.com/support>

-
- 本書に使用している画面は開発中のものであり、実際の画面とは異なる場合があります。
 - ソフトウェア・ファームウェアのバージョンによって表示される画面および操作が異なる場合があります。表示された画面が、本書に記載されている画面と異なる場合は、実際の画面に従って操作してください。
 - 本書の内容は、将来予告なしに変更されることがあります。
-

安全上の注意

LEDプロジェクターを使用する

- 本製品をご使用いただく前に必ず本書をご熟読の上、正しく安全にお使いください。
- 本マニュアル記載の指示内容を守って製品をご使用ください。
- 水平で安定した場所に設置してご使用ください。
- 油煙やタバコなどの煙が当たる場所で使用・保管しないでください。投写映像の品質が劣化することがあります。
- 本製品及びパッケージは子供やペットの手の届かない場所に大切に保管してください。
- 本機の通気口をふさがないでください。通気口をふさぐと、内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。
- 本製品を電源に接続する際は、電圧が適切であるかをご確認ください。
- 表示されている電源電圧以外は使用しないでください。
- 破損した電源コード、アクセサリ、周辺機器を使用しないでください。
- 金属類・燃えやすい物・異物などを本機の通気口に差し込んだり、落としたり、近くに放置したりしないでください。
- 電源投入後は、絶対にレンズをのぞかないでください。
- 本機を液体の近くで使用しないでください。
- 湿気やホコリの多い場所・調理台や加湿器のそばなど、油煙・湯気が当たるような場所に置かないでください。
- 本機をご使用にならないときは、安全のため、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 本機を移動させる場合は、必ず電源を切り、電源プラグをコンセントから抜き、すべての配線を外したことを確認してから行なってください。

修理、パーツ交換

- ご自身で修理、分解、改造をしないでください。故障の原因になる上に、感電、火災の危険があります。また、分解した部品による特に小さなお子様の誤飲の危険があります。絶対にしないでください。
- 製品に内蔵されている充電電池は、お客様ご自身で交換や取り外しをしないでください。(製品廃棄時を除く)
- 製品が故障した場合は、ASUSコールセンターまでご相談ください。

プロジェクターのお手入れ

- 本機のお手入れの際は、電源を切りACアダプターを取り外してください。
- 本機のケースのお手入れの際は、清潔なスポンジまたは柔らかい布に研磨材の含まれていない洗剤を温水で薄めたものを数滴含ませ、汚れを拭き取ってください。最後に乾いた布を使って余分な水分を完全に取り除いてください。
- レンズのお手入れは、レンズの温度が下がってからレンズ専用のクリーナーをご使用ください。指などで直接レンズに触れないようご注意ください。
- 液体・雨・湿気を避けてください。
- 本機を気温の低い場所から暖かい場所に移動して使用すると、レンズや内部コンポーネントが結露する場合があります。結露を防ぐには、本機の移動後、約2時間経過してから本機を使用してください。

廃棄・リサイクルについて



本機やバッテリー（該当する場合）を一般廃棄物として廃棄しないでください。本製品のコンポーネントの中にはリサイクルできるよう設計されているものがあります。なお、本製品は水銀ボタン電池を含む電子機器です。本製品を一般ゴミとして廃棄しないでください。リサイクル、廃棄の際は電子機器の廃棄に関する地域の条例等に従ってください。



バッテリー（該当する場合）を一般ゴミとして廃棄しないでください。リサイクル、廃棄の際は電子機器の廃棄に関する地域の条例等に従ってください。

クラスB情報技術装置

この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

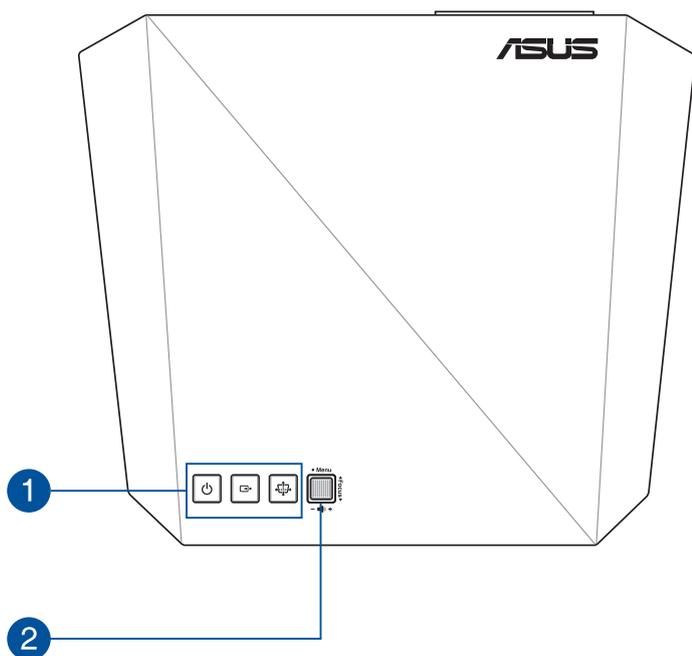
取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

VCCI-B

Chapter 1: 製品概要

製品概要

上面



1 コントロールパネルボタン

以下に記載の設定に対応しています。



キーストーン



入力



電源

ご参考: 正常に動作しない場合は、電源アダプターを抜いて電源が完全に切れたことを確認してから、再度電源を入れなおしてください。

2 ジョイスティック

ジョイスティックを使用してオンスクリーンディスプレイ (OSD) を操作します。ジョイスティックは機能のショートカットキーとしても動作します。



メインメニュー/OK
(中央を押す)



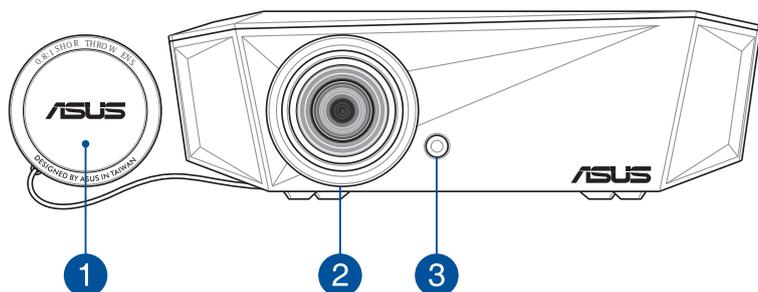
焦点調整
(上下に移動)



音量調整
(左右に移動)

ご参考: 設定オプションの使用に関する詳細については、このマニュアルの「**オンスクリーンディスプレイメニュー**」をご参照ください。

前面



① レンズカバー

本機を使用しない場合、レンズカバーを装着することで投写レンズを保護します。

ご注意: 本機を使用する際は、必ずレンズカバーを取り外してからご使用ください。

② 投写レンズ

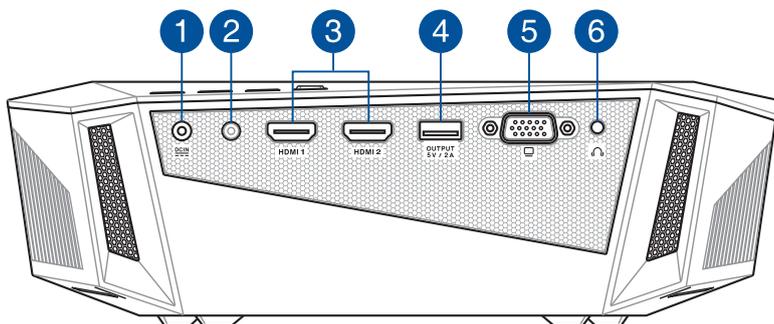
入力された信号をスクリーンに投写するためのレンズです。

ご注意: レンズの表面は傷つきやすいので、かたいものでこすったり、たたいたりしないでください。

③ オートフォーカスカメラ

投写映像の焦点を自動的に調整するためのカメラです。

背面



1 電源入力ポート

付属の電源アダプターを接続します。

<警告>: 本製品の使用中、電源アダプターは非常に高温になります。高温部に触れたり近づいたりすると火傷の原因となることがあります。

<警告>: 仕様の合わない電源アダプターや電源コードを使用すると、火災や感電、故障の原因となります。同梱の電源アダプター以外は使用しないでください。

2 リモコンセンサー

リモコンからの信号を受信します。信号受信範囲は受光部真正面から上下左右に各30度、最大8 mです。

3 HDMI 入力ポート

HDMI に対応したデバイスを接続します。本機は HDCP (High-bandwidth Digital Content Protection) に対応しています。

4 USB Type-A ポート (電源出力対応)

最大5V/2Aを出力します。本機の使用中、このポートに接続したUSBデバイスを給電・充電することができます。

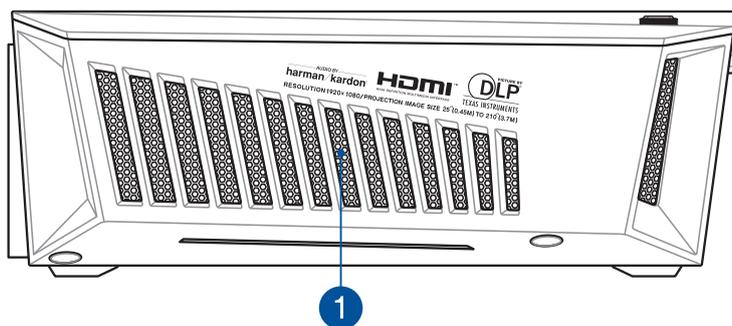
5 VGA入力ポート

VGAケーブル (ミニD-sub 15ピン) を使用してコンピューター映像信号やビデオ機器のコンポーネントビデオ信号を入力します。

6 オーディオ出力ポート

3.5mm ミニプラグのヘッドホンやアクティブスピーカーを接続します。

左側

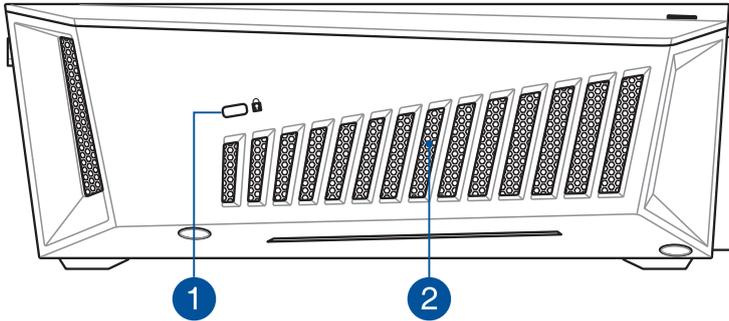


1 通気口

本機内部を冷却するために熱を逃がします。

<警告>: 本機の通気口をふさがないでください。通気口をふさぐと、内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。

右側



1 セキュリティスロット

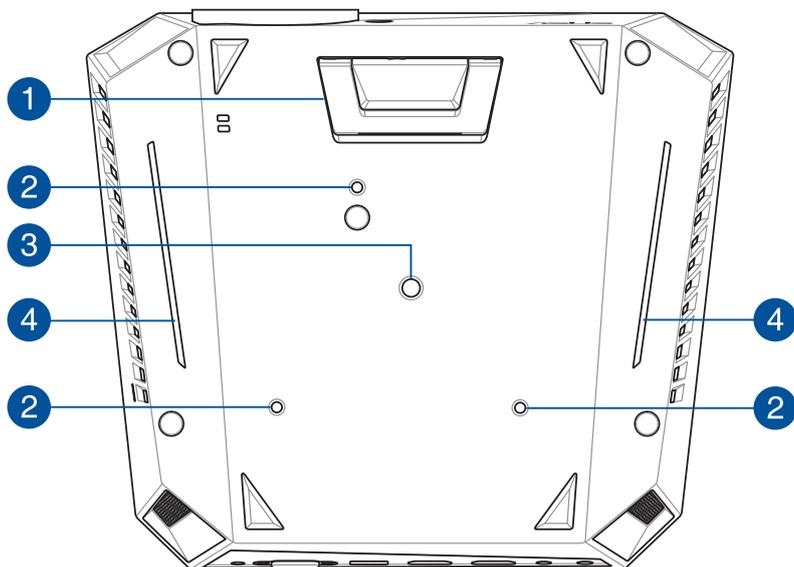
Kensington®社製マイクロサーバーセキュリティーシステムに対応したセキュリティスロットです。

2 通気口

本機内部を冷却するために熱を逃がします。

<警告> 本機の通気口をふさがないでください。通気口をふさぐと、内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。

底面



① フットスタンド

2段階の高さ調節が可能なスタンドです。映像の高さを5.7度または8.2度の高さで調整することができます。

② 天吊り設置用ホール

本機を天井に設置する際に使用します。

③ 三脚取り付け部

市販の三脚を取り付けることができます。(細ネジ:1/4-20 UNC)

4 AURA RGB LED

お好みに合わせて変更可能な照明エフェクトをお楽しみいただくことができます。

ご参考: AURA RGB LEDの設定については、後述の「**オンスクリーンディスプレイメニュー**」をご覧ください。

本機の設置

本機は卓上に設置する以外に、底面の天吊り設置用ホールで天井に取り付けて使用することができます。

ご注意: 天井への取り付け (天吊り設置) 工事は、特別な技術が必要となります。正しく工事が行われないと、落下によりケガや事故の原因となります。取り付け工事は必ず工事専門業者あるいは販売店にご依頼ください。

ご注意:

- 本機からスクリーンまでの距離により投写サイズが決まります。設置場所を決める際は、後述の「**スクリーンサイズと投写距離の一覧**」をご覧くださいの上、設置を行なってください。
 - 放熱を妨げないよう、通気口の周辺をふさがないでください。また、ブラケットを取り付ける際は、本体の周りに十分なスペースを確保してください。
 - 天吊りする場合、必ずワイヤーなどを用いて落下防止策を施してください。その施工は、専門の設置業者に依頼してください。
-

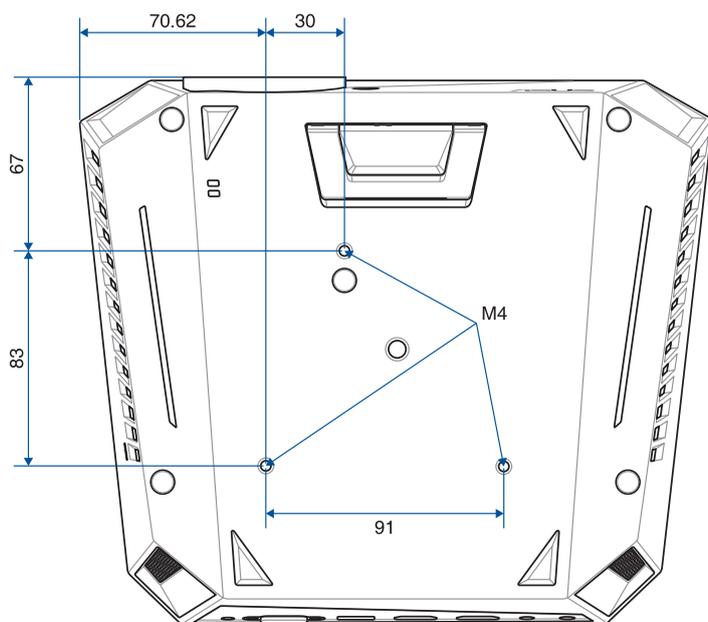
設置位置による投写方向の設定

本機を天吊り設置で使用する場合、映像が正しい向きで投写されるよう設定を変更する必要があります。

手順

1. 「ディスプレイ」→「映像ポジション」に移動します。
2. 「フロント天吊り」「リア天吊り」または **自動天吊り検出** を **オン** に設定します。

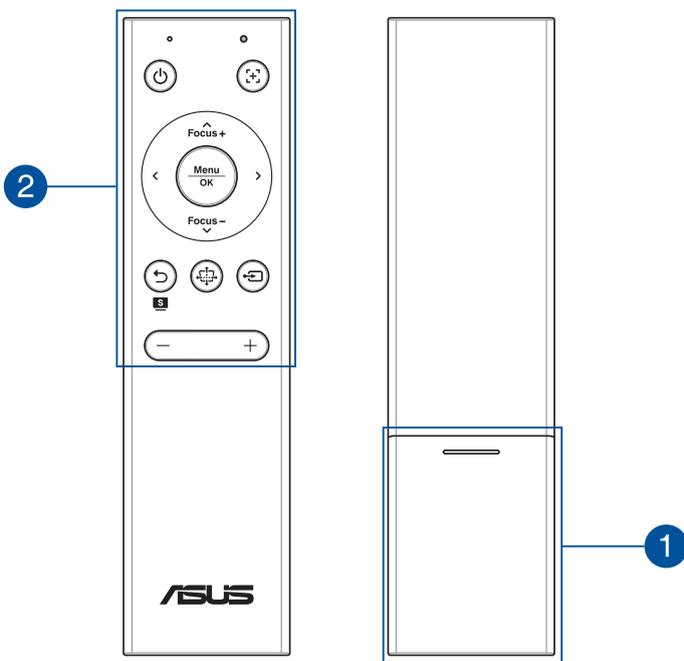
天吊り設置用ホール



ご注意: 取り付ける際は、必ずワッシャーを使用してください。

リモコン

ご参考: 画像はイメージです。モデルによってデザインは異なります。



1 電池収納部

リモコン動作のコイン型リチウム電池 (CR2032) を収納します。

ご参考: リモコン電池の交換方法については、後述の「**リモコンの電池交換**」をご覧ください。

2 リモコンボタン

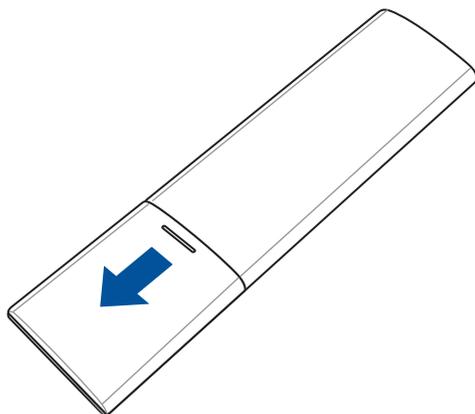
これらのボタンで本機を遠隔操作することができます。(最大8メートル)

-  **電源** - 本機の電源のオン/オフを切り替えます
-  **オートフォーカス** - 画像の焦点を自動的に合わせます
-  **戻る/Splendid** - 前の画面に戻ります / Splendidモードを変更します
-  **キーストーン** - 投写した映像のキーストーンを調整します (台形補正)
-  **入力** - 入力ソースが切り替わります
-  **音量ダウン** - 音量が下がります
-  **音量アップ** - 音量が上がります
-  **フォーカスアップ/アップ** - 焦点を手動で調整します / 上に移動します
-  **フォーカスダウン/ダウン** - 焦点を手動で調整します / 下に移動します
-  **左** - 左に移動します
-  **右** - 右に移動します
-  **メニュー/OK** - メニューを起動します / 決定

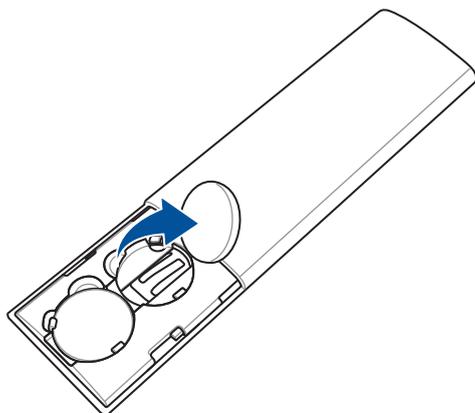
ご参考: オンスクリーンディスプレイメニューの詳細については、このマニュアルの「**オンスクリーンディスプレイメニュー**」をご参照ください。

リモコンの電池交換

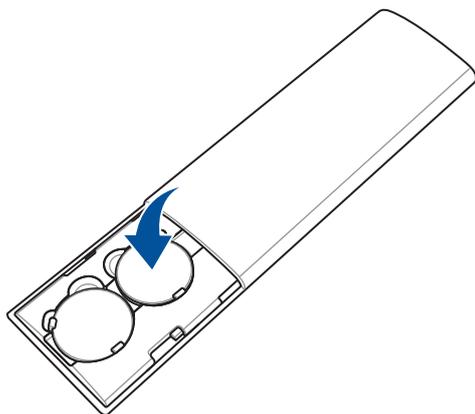
- A. 矢印の方向に電池カバーをスライドし、リモコンから取り外します。



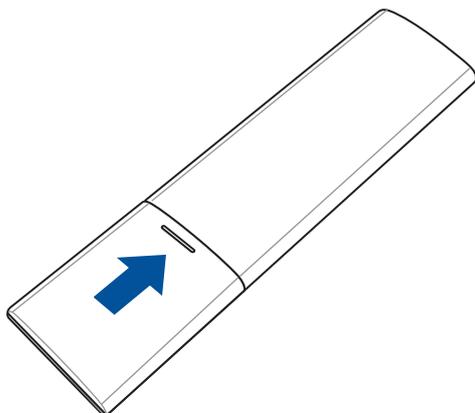
- B. 電池を取り出します。



- C. 新しい電池と交換します (CR2032)。電池ホルダーの表示を確認し、(+)(-) を正しく入れてください。



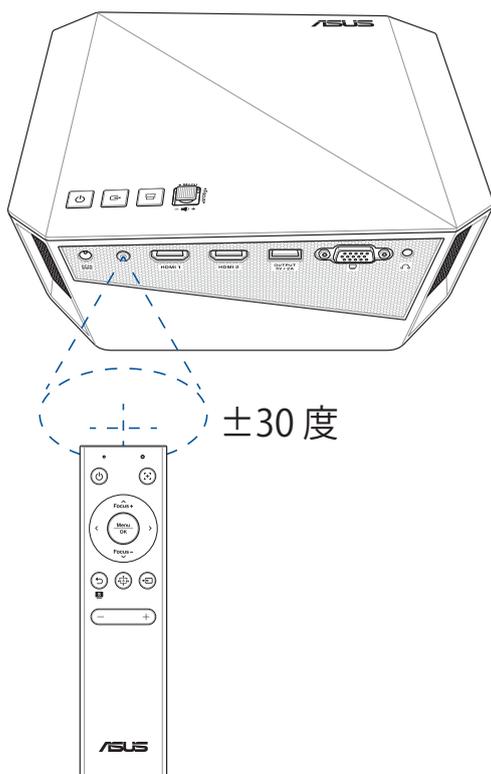
- D. 「カチッ」と音がするまで矢印の方向にスライドさせ、電池カバーを取り付けます。



リモコンの有効範囲

リモコンの受光部は本機の背面にあります。信号受信範囲は受光部真正面から上下左右に各30度、最大8mです。

ご注意: 本体のリモコン受光部の手前に障害物がある場合や、受光部に強い光が当たっているとリモコンが効かない場合があります。



Chapter 2: セットアップ

LEDプロジェクターの設置

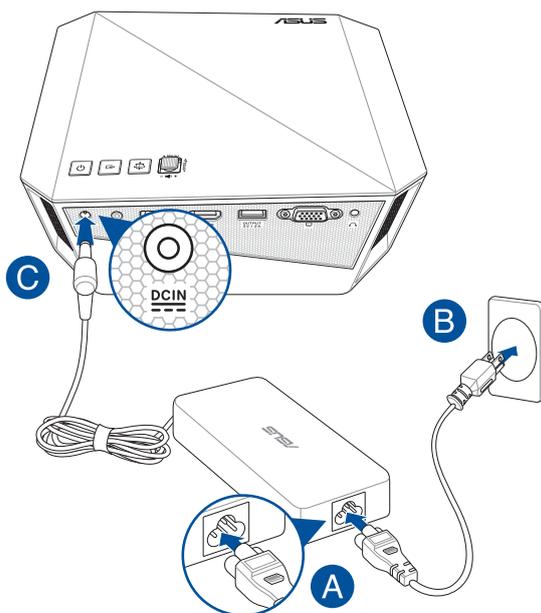
次の手順に従って、本製品を正しく設置してください。

電源アダプターをLEDプロジェクターに接続する

- A. 電源コードを電源アダプターに接続します。
- B. 電源コードをコンセントに接続します。
- C. 電源アダプターを本製品の電源ポートに接続します。

電源アダプターの仕様

- 入力電圧：AC 100 - 240V
- 入力周波数：50 / 60Hz
- 定格出力電流：最大 6.32A (120W)
- 定格出力電圧：DC 19V



電源コードについて

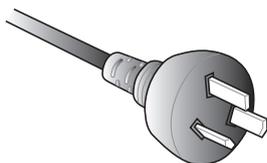
ご使用の地域の規格に適合した電源ケーブル、及びコンセントプラグをご使用ください。

ご注意: 万一、本製品に付属のAC電源コードがお住まいの地域で使用されているプラグの形状と異なる場合は、すぐにご購入元にお申し出ください。

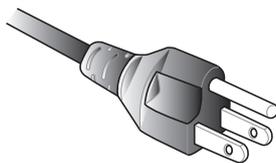
ご参考: サージ電圧による信号の乱れを防ぐため、出力元デバイスにはアース付きコンセントプラグのご利用を強くお勧めします。

プラグ形状一例

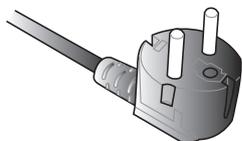
※本製品に付属する電源ケーブルのプラグ形状は、ご購入の国や地域により異なります。



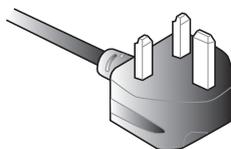
Type O2



Type A (アース有り)



Type SE

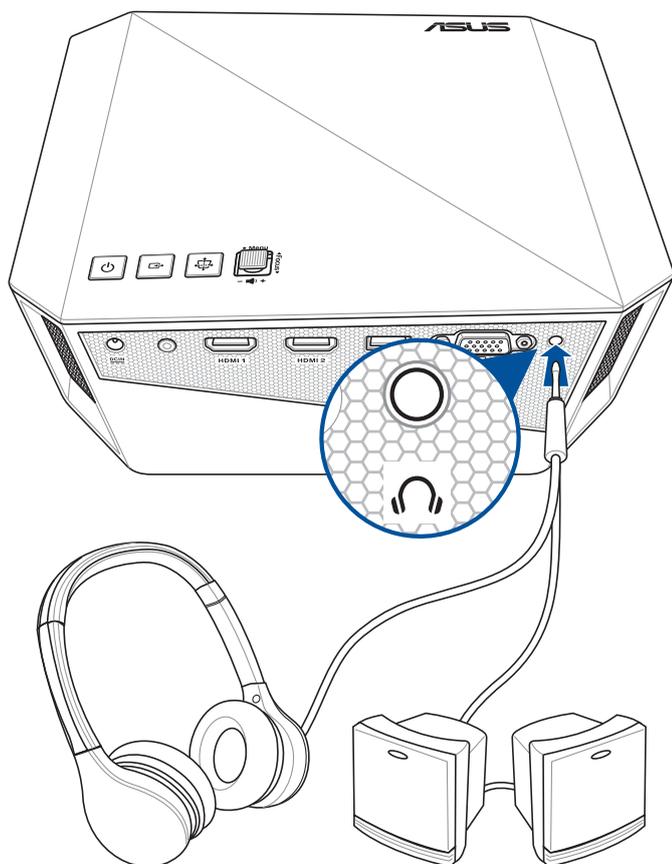


Type BF

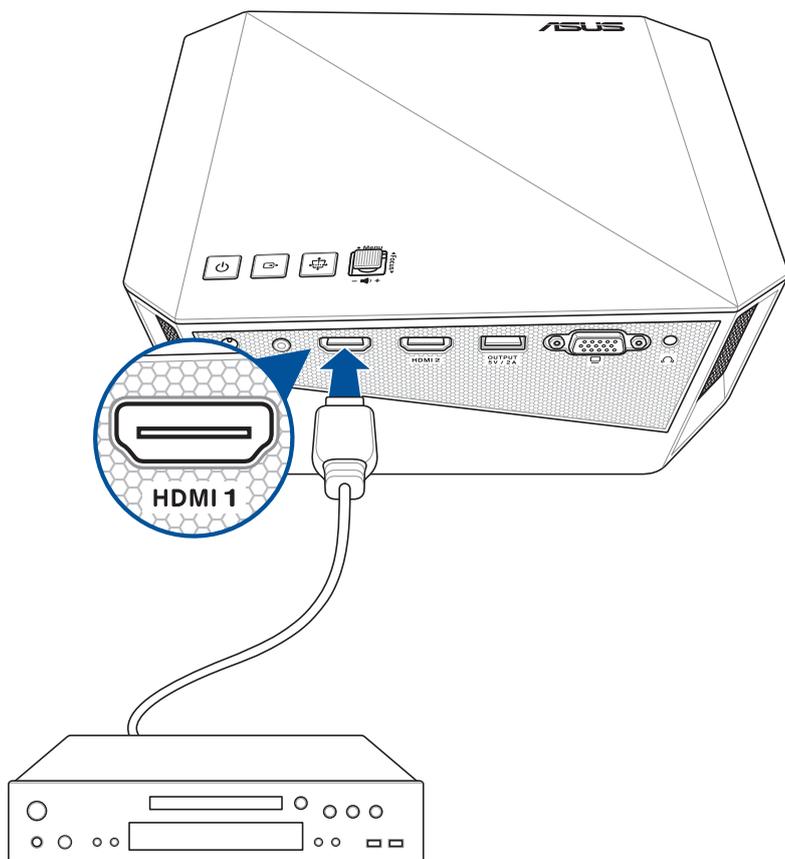
ご参考: 地域や施設によってコンセントの形状は異なります。

周辺機器をLEDプロジェクターに接続する

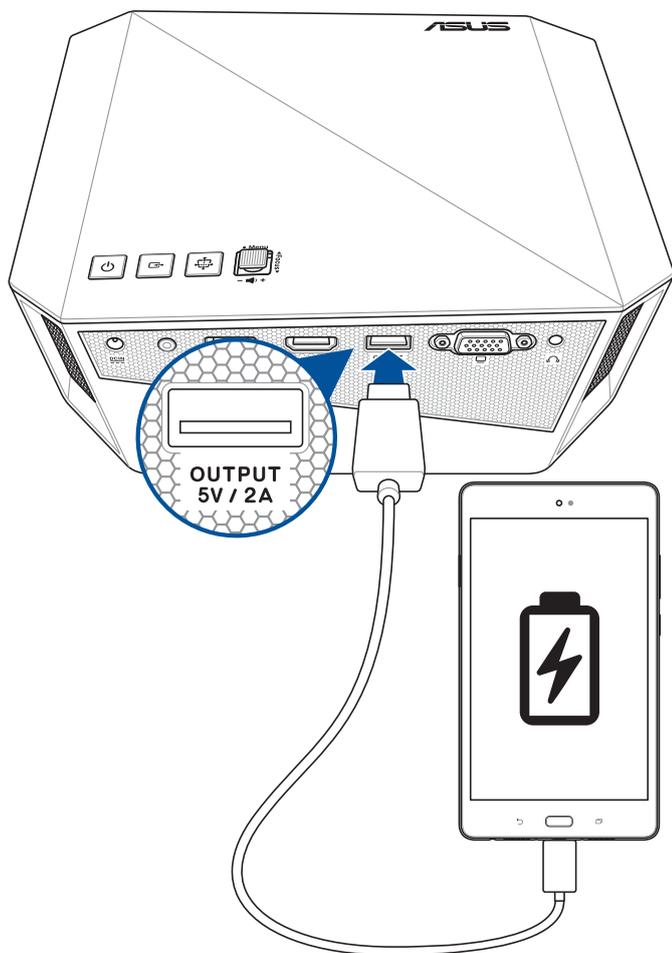
A. オーディオ出力ポート



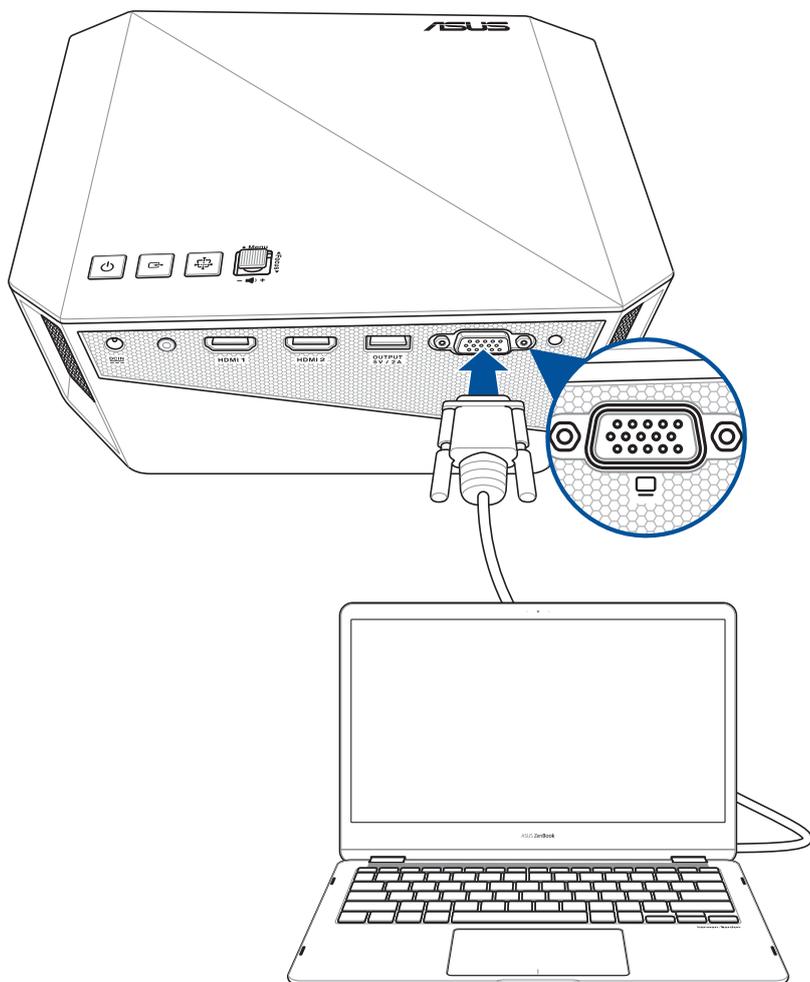
B. HDMI 入力ポート



C. USB Type-A ポート (5V/2A 電源出力対応)



D. VGA入力ポート



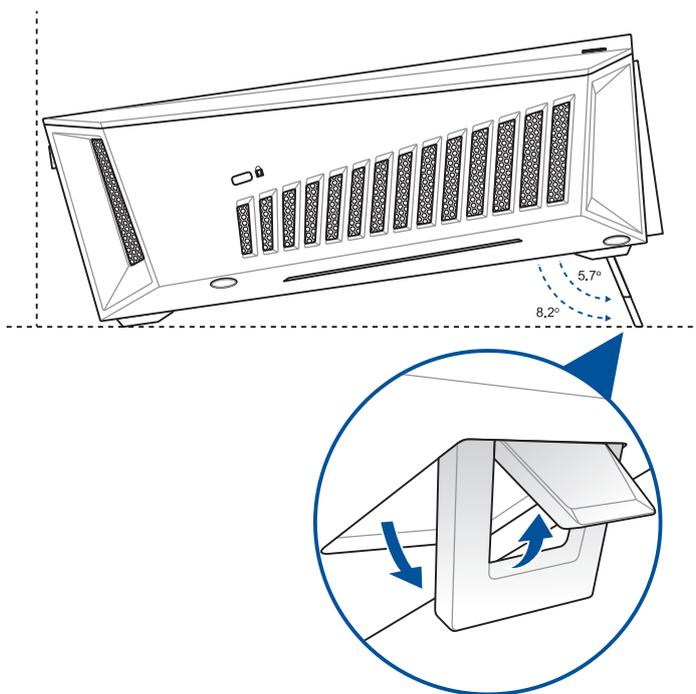
LEDプロジェクターの高さを調節する

本製品にはフットスタンドが搭載されており、映像の高さを2段階で調整することができます。

ご注意: プロジェクターをキャリングケースに収納する前に、必ずフットスタンドを元の位置に収納してください。

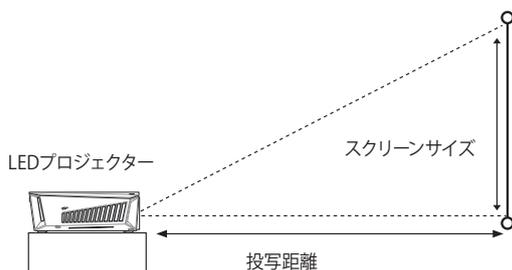
<警告:>

- 水平で安定した場所に設置してご使用ください。
- 本機の通気口をふさがないでください。通気口をふさぐと、内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。本機は壁から30cm以上離で使用ください。
- 天井への取り付け(天吊り設置)工事は、特別な技術が必要となります。正しく工事が行われないと、落下によりケガや事故の原因となります。取り付け工事は必ず工事専門業者あるいは販売店にご依頼ください。



スクリーンサイズと投写距離の一覧

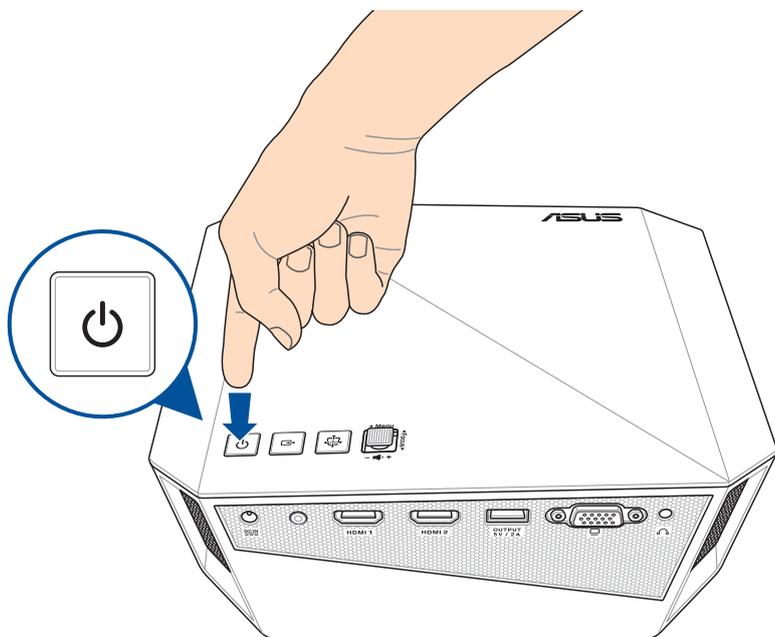
本機からスクリーンまでの距離により投写サイズが決まります。次の表を参考に、適切なサイズで投写できる位置に本機を設置してください。



スクリーンサイズ						投写距離	
対角線		幅		高さ			
インチ	cm	インチ	cm	インチ	cm	フィート	m
25"	63.5	21.79	55.35	12.26	31.13	1.41	0.45
56.5"	143.51	49.24	125.08	27.70	70.36	3.28	1.00
65"	165.1	56.65	143.9	31.87	80.94	3.773	1.15
80"	203.2	69.73	177.11	39.22	99.62	4.66	1.42
100"	254	87.16	221.38	49.03	124.53	5.81	1.77
160"	406.4	135.68	344.63	84.80	215.4	9.28	2.83
210"	533.4	178.08	452.32	111.30	282.7	12.14	3.70

電源ボタンを押す

本機またはリモコンの電源ボタンを押してLEDプロジェクターの電源を入れます。



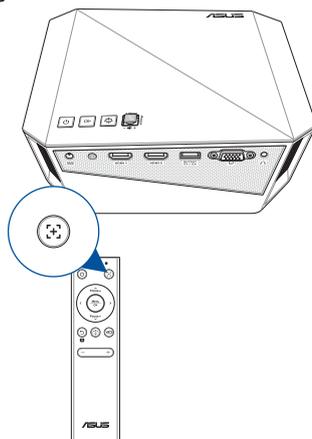
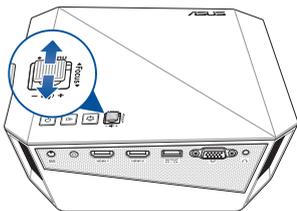
焦点を合わせる

ジョイスティックを上下に動かすかリモコンのフォーカスボタンを押して、焦点 (ピント) を調整します。

ご参考: 焦点を調整する際は、静止画を表示した状態で調整することをお勧めします。



または



Chapter 3:

使用方法

LEDプロジェクターを初めて使用する

はじめて本機を使用する場合は、次の手順で作業を行なってください。

ご注意: 初めて電源を入れる際は、事前に本機に電源アダプターを接続してください。本機を電源アダプターモードで使用している間は、アース付きコンセントの使用を強く推奨します。

1. 本機の設定が完了したら、電源ボタンを押します。
2. ジョイスティックを左右に動かす、またはリモコンの**左ボタン / 右ボタン**を押し、利用可能な言語を参照します。
3. 使用する言語を選択したら、ジョイスティックの中央を押す、またはリモコンの**メニュー / OK**ボタンを押します。
4. 以上の設定で、入力デバイスからの映像を投写することができます。入力デバイスが接続されていない場合、または検出されない場合、投写画面に「**信号がありません**」と表示されます。

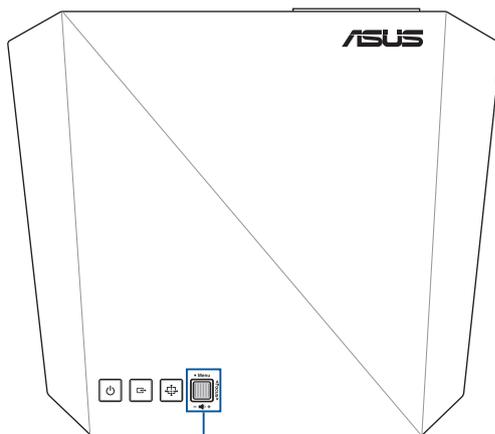
ご注意: 本書に記載のイラストや画面は参考用です。ファームウェアのバージョンによって、利用できる機能や表示される画面、操作するボタンの名称が異なる場合があります。予めご了承ください。

本機の設定を調整する

手順

1. ジョイスティックの中央を押す、またはリモコンの**メニュー / OK** ボタンを押すと、オンスクリーンディスプレイメニューが表示されます。
2. ジョイスティックを上下に動かす、またはリモコンの**フォーカス アップ/アップ** や **フォーカスダウン/ダウン** ボタンを押し、調整したいメニューオプションを選択します。
3. ジョイスティックの中央を押す、またはリモコンの**メニュー / OK** ボタンを押すと、選択したオプションの設定が開きます。
4. ジョイスティックを左右に動かす、またはリモコンの**左ボタン / 右ボタン** を押し、必要に応じて設定を調整します。
5. 終了したら、ジョイスティックの中央を押す、またはリモコンの**メニュー / OK** ボタンを押し、新しい設定を保存し、ホーム画面に戻ります。

リモコンボタン



ジョイスティック

オンスクリーンディスプレイメニュー

画像

投写する画像の微調整が可能です。



- **輝度** - 明るさを調整します。
- **コントラスト** - コントラストを調整します。
- **彩度** - 彩度を調整します。
- **シャープネス** - シャープネスを調整します。
- **色調** - 色調を調整します。
- **Splendid** - Splendidは表示内容に合わせた最適な画像処理を行う機能です。表示内容に合わせてお好みのモードをお選びください。
- **色温度** - 映像全体の色合いを調整します。
- **壁面の色** - 映像を投写する壁面の色を選択することができます。
- **ガンマ** - ガンマを調整します。

画面

投写画像の表示方法を調整します。



- **オートフォーカス** - オートフォーカスのオン/オフを切り替えます。
- **映像ポジション** - 本機の設置位置に応じて、向きを変えることができます。
- **自動天吊り検出** - 自動天吊り検出のオン/オフを切り替えます。
- **キーストーン** - キーストーンを調整します。
- **縦横比** - アスペクト比 (縦横比) を調整します。
- **デジタルズーム** - ズームイン/アウトします。
- **3D** - 投写する3D映像を調整します。

入力

入力ソースを選択します。



- **自動入力検出** - 自動入力検出 のオン/オフを切り替えます。オンにすると、接続されているデバイスを自動的にスキャンします。
- **VGA/PC** - VGAポートに接続されたデバイスの画像を投写します。
- **HDMI-1** - HDMI 1 ポートに接続されたデバイスの画像を投写します。
- **HDMI-2** - HDMI 2 ポートに接続されたデバイスの画像を投写します。
- **ワイヤレスミラーリング** - サポートされているAndroid™またはWindows® 10 デバイスの画像をワイヤレス接続で投写します。

システム

本機のシステム設定を行うことができます。

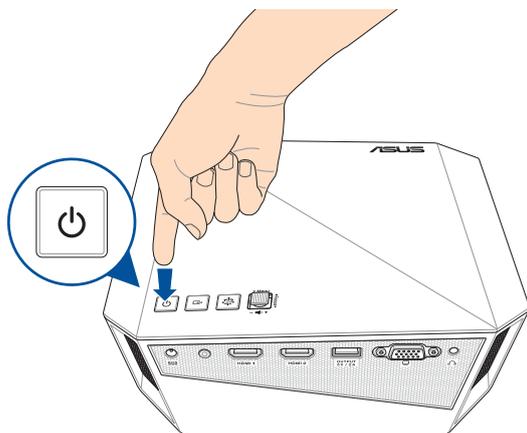


- **メニュータイムアウト** - オンスクリーンディスプレイメニューが投写画面から消えるまでの秒数を設定します。
- **ボリューム** - サウンド設定を調整します。
- **自動電源オン** - 電源アダプターを接続することで自動的に本機の電源が入る機能を設定します。
- **タイムアウト** - 本機を使用していないときに自動的にシャットダウンするまでの時間を設定します。
- **AURA RGB** - 本体底面にあるAURA RGB LEDの点灯方法を設定します。
- **言語** - LEDプロジェクタのオンスクリーンディスプレイメニューで使用する言語を選択できます。
- **情報** - 本機に関する情報の概要を表示するには、このメニューオプションを選択します。
- **すべてリセット** - 本機の設定をすべてリセットします。

ご参考: 約8秒程度でリセットが完了します。リセット後は表示言語から設定してください。

LEDプロジェクターの電源をオフにする

1. 背面の電源ボタンを押します。



2. 確認画面が表示されたら、もう一度電源ボタンを押して本機の電源をオフにします。



3Dメガネを使用する

本製品は3D立体視表示に対応しており、専用の3Dメガネ（別売）を使用することで迫力のある3D映像をお楽しみいただくことができます。

ご注意: DLP Link方式の3Dメガネ（別売）をご使用ください。

ご参考: 3Dコンテンツの閲覧方法について、詳しくは別売の3Dメガネに付属の取扱説明書をご覧ください。

3Dコンテンツを閲覧する

1. 3Dファイルを再生し、オンスクリーンディスプレイメニューを開いて「画面」→「3D」の順に進みます。

ご参考: デフォルト設定で3Dモードはオフに設定されています。



2. 「自動」を選択すると、3Dファイルに最適な3Dモードを自動的に選択します。

ご参考: 3Dモードを検出できない場合は、手動で3Dモードを選択してください。

ご注意: 3Dモードを終了するには、3Dモードをオフに戻します。

多言語版

他の言語のマニュアルをご覧になりたい場合は、弊社サポートサイトよりダウンロードいただけます。

<https://www.asus.com/support>

付録

Federal Communications Commission Statement

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a class B digital device, pursuant to Part 15 of the Federal Communications Commission (FCC) rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses, and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the distance between the equipment and receiver.
- Connect the equipment to an outlet on a different circuit than that which the receiver is connected to.
- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.

This device complies with Part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions:

1. This device may not cause harmful interference, and
2. This device must accept any interference that may cause undesired operation.

Global Environmental Regulation Compliance and Declaration

ASUS follows the green design concept to design and manufacture our products, and makes sure that each stage of the product life cycle of ASUS product is in line with global environmental regulations. In addition, ASUS disclose the relevant information based on regulation requirements.

Please refer to <http://csr.asus.com/english/Compliance.htm> for information disclosure based on regulation requirements ASUS is complied with:

Japan JIS-C-0950 Material Declarations

EU REACH SVHC

Korea RoHS

回収とリサイクルについて

使用済みのコンピューター、ノートPC等の電子機器には、環境に悪影響を与える有害物質が含まれており、通常のごみとして廃棄することはできません。リサイクルによって、使用済みの製品に使用されている金属部品、プラスチック部品、各コンポーネントは粉砕され新しい製品に再使用されます。また、その他のコンポーネントや部品、物質も正しく処分・処理されることで、有害物質の拡散の防止となり、環境を保護することに繋がります。

F1 シリーズ LED プロジェクターの仕様一覧

		F1
主な仕様	パネルサイズおよび駆動方式	0.47インチ/DLP®
	光源	R/G/B LED
	光源の寿命	最長30,000 時間
	解像度 (ネイティブ)	FHD 1920x1080
	ライト出力 (輝度)	1200 Lm
	コントラスト比	3500:1(DCR)、800:1 (通常)
	彩度 (NTSC)	100%
	最大表示色	約1,670万色
投写レンズ	スローレシオ (@16:9)	0.8:1 (56.5" @1m)
	投写距離	0.43 ~ 3.7 m
	スクリーンサイズ	25 ~ 210 インチ
	投写オフセット	105 ± 5 %
	ズーム比	固定
映像機能	画質モード	6 モード (標準、ダイナミック、sRGB、シアター、風景、ゲームモード)
	キーストーン補正	垂直/水平
	自動キーストーン補正	サポート (垂直)
	アスペクト比	自動/16:10/ 16:9 / 4:3
	設置位置	フロント、フロント天吊り、リア、リア天吊り
オーディオ機能	内蔵スピーカー	3W x 2 (ステレオ) + 8W (ウーファ) 2.1 チャンネルスピーカー (Harman Kardon®認定)

		F1
走査周波数	アナログ信号周波数	15.37 ~ 91.14 KHz (H) 24 ~ 60 Hz (V)
	デジタル信号周波数	15.37 ~ 91.14 KHz (H) 24 ~ 120 Hz (V)
消費電力	電源オン	< 120W
	スタンバイ	<0.5W
ノイズ	騒音レベル	32dB - 34dB (標準) 28dB - 30dB (シアター)
入力/出力	PC 信号入力	VGA (D-sub)×1 HDMI ×2(HDCP サポート)
	オーディオ出力	3.5mm ステレオミニプラグ
	USB ポート	Type-A ポート×1 (5V/2A 電源出力対応)
ワイヤレス	Wi-Fi	802.11 a/b/g/n @ 2.4GHz/ 5GHz
本体設計	色	ブラック
	三脚取り付け部	あり
	スタンド	2段階
	天吊り	サポート
	レンズカバー	付属
セキュリティ	セキュリティ スロット	付属
サイズ	本体	250(W) x 75(H) x 210(D) mm
	キャリングケース	496(W) x 115(H) x 302(D) mm

		F1
質量	本体	1.80 Kg
	製品	3.80 Kg
動作温度		0 ~ 40°C
動作湿度		20 ~ 90%
アクセサリ		専用キャリングケース、電源アダプター、電源コード、HDMIケーブル、リモコン (電池付)、クイックスタートガイド、製品保証書

- * 製品は性能・機能向上のために、仕様およびデザインを予告なく変更する場合があります。
- ** 仕様およびデザインは地域により異なる場合があります。
- *** 本書に記載の製品名及び企業名は、登録商標として登録されています。

サポートするPCのタイミング

VGA入力

解像度	モード	リフレッシュレート (Hz)	水平周波数 (kHz)
720 x 400	720 x 400_70	70.087	31.469
640 x 480	VGA_60	59.94	31.469
	VGA_72	72.809	37.861
	VGA_75	75	37.5
800 x 600	SVGA_60	60.317	37.879
	SVGA_72	72.188	48.077
	SVGA_75	75	46.875
1024 x 768	XGA_60	60.004	48.363
	XGA_70	70.069	56.476
	XGA_75	75.029	60.023
1152 x 864	1152 x 864_60	60	
1280 x 720	1280 x 720_60	60	45
	1280 x 720_120	120	
1280 x 800	WXGA_60	59.81	49.702
1280 x 1024	SXGA_60	60.02	63.981
	SXGA_75	75.025	79.976
1280 x 960	1280 x 960_60	60	60
1360 x 768	1360 x 768_60	60.015	47.712
1440 x 900	WXGA+_60	59.887	55.935
1600 x 1200	UXGA	60	75
1680 x 1050	1680 x 1050_60	59.95	62.29
640 x 480@67Hz	MAC13	66.667	35
832 x 624@75Hz	MAC16	74.546	49.722
1024 x 768@75Hz	MAC19	74.93	60.241
1920 x 1080@60Hz	1920 x 1080_60	60	67.5

3D ビデオフォーマットのタイミング (HDMI のみ)

タイミング	フレーム パッキング	サイドバイサイド (ハーフ)	トップ&ボトム
1280 x 720p @59.94/60 Hz	v	v	v
1280 x 720p @50Hz	v	v	v
1280 x 720p @23.98/24 Hz	v		
1280 x 720p @29.97/30 Hz	v		
1920 x 1080i @59.94/60Hz	v	v	
1920 x 1080i @50Hz	v	v	
1920 x 1080p @23.98/24 Hz	v	v	v
1920 x 1080p @29.97/30 Hz	v		v
1920 x 1080p @59.94/60Hz			v
1920 x 1080p @50Hz			v

HDMI (PC)

解像度	モード	リフレッシュレート (Hz)	水平周波数 (kHz)
720 x 400	720 x 400_70	70.087	31.469
640 x 480	VGA_60	59.94	31.469
	VGA_72	72.809	37.861
	VGA_75	75	37.5
800 x 600	SVGA_60	60.317	37.879
	SVGA_72	72.188	48.077
	SVGA_75	75	46.875
1024 x 768	XGA_60	60.004	48.363
	XGA_70	70.069	56.476
	XGA_75	75.029	60.023
1152 x 864	1152 x 864_60	60	
1280 x 720	1280 x 720_60	60	45
	1280 x 720_120	120	
1280 x 800	WXGA_60	59.81	49.702
1280 x 1024	SXGA_60	60.02	63.981
	SXGA_75	75.025	79.976
1280 x 960	1280 x 960_60	60	60
1360 x 768	1360 x 768_60	60.015	47.712
1440 x 900	WXGA+_60	59.887	55.935
1680 x 1050	1680 x 1050_60	59.95	62.29
640 x 480@67Hz	MAC13	66.667	35
832 x 624@75Hz	MAC16	74.546	49.722
1024 x 768@75Hz	MAC19	74.93	60.241
1920 x 1080@60Hz	1920 x 1080_60	60	67.5

HDMI (ビデオ)

タイミング	解像度	垂直周波数 (Hz)	水平周波数 (kHz)
480i	720(1440) x 480	59.94	15.73
480p	720 x 480	59.94	31.47
576i	720(1440) x 576	50	15.63
576p	720 x 576	50	31.25
720/50p	1280 x 720	50	37.5
720/60p	1280 x 720	60	45
1080/50i	1920 x 1080	50	28.13
1080/60i	1920 x 1080	60	33.75
1080/50P	1920 x 1080	50	56.25
1080/60P	1920 x 1080	60	67.5
1080/24P	1920 x 1080	24	

ご参考: 本書に記載の内容は、製品やサービスの仕様変更などの理由により、予告なく変更される場合があります。あらかじめご了承ください。

Simplified EU Declaration of Conformity

ASUSTek Computer Inc. hereby declares that this device is in compliance with the essential requirements and other relevant provisions of Directive 2014/53/EU. Full text of EU declaration of conformity is available at <https://www.asus.com/support/>

The WiFi operating in the band 5150-5350MHz shall be restricted to indoor use for countries listed in the table below:

AT	BE	BG	CZ	DK	EE	FR
DE	IS	IE	IT	EL	ES	CY
LV	LI	LT	LU	HU	MT	NL
NO	PL	PT	RO	SI	SK	TR
FI	SE	CH	UK	HR		



F1 出力電力

機能	周波数	最大出力電力 (EIRP)
WiFi	2412 - 2472 MHz	18.78 dBm
	5150 - 5350 MHz	18.47 dBm
	5470 - 5725 MHz	18.02 dBm